

平成17年9月度 販売電力量

1. 概況

9月度の販売電力量は77億36百万kWhとなり、前年に対し+2.9%と3か月ぶりに前年を上回った。

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

9月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる冷房需要の増加や、検針期間が前年より長かったことなどから、前年に対し+2.0%と3か月ぶりに前年を上回った。

検針修正後前年比 (%)			平均気温(九州7県平均) ()								
	当月	累計	8月				9月				
			上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均	
電灯	0.3	0.0									
電力	3.6	1.7									
電灯電力計	2.5	1.2									
一般需要	1.4	0.5									
			実績	29.1	29.0	26.7	28.2	27.0	26.6	24.8	26.2
			前年差	0.5	0.2	1.2	0.3	1.9	0.1	1.2	1.1
			平年差	1.2	1.3	0.4	0.7	1.2	2.4	2.4	2.1

(2) 大口電力需要

鉄鋼や電気機械などの主要業種が増加したことから、前年に対し+5.9%と21か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

		(千kWh, %)			
		実績	前年比	年度累計前年比	
特定規模需要以外の需要	電灯	2,553,386	1.3	0.5	
	電力	低圧	632,071	1.2	2.3
		その他	72,061	0.1	1.2
	電灯・電力計	3,257,518	1.3	0.1	
特定規模需要	業務用	1,964,328	3.4	2.7	
	産業用	2,515,122	4.8	2.2	
	特定規模需要計	4,479,450	4.2	2.4	
販売電力量合計		7,736,968	2.9	1.4	
(再掲)	一般需要	5,858,240	2.0	0.8	
	大口電力	1,878,728	5.9	2.9	

(注)産業用電力には、その他電力を含む

3. 大口電力産業別実績

		(千kWh, %)		
		実績	前年比	年度累計前年比
機械	電気	504,816	2.2	2.1
	輸送用	105,025	8.4	3.5
	その他	41,724	9.6	9.0
	計	651,565	3.6	2.7
	鉄鋼	198,204	8.7	1.9
化学	153,308	7.7	6.5	
窯業土石	83,498	9.0	8.3	
(セメント)	47,719	8.5	10.6	
食料品	155,471	7.2	2.3	
パルプ・紙	33,601	4.4	1.8	
非鉄金属	88,697	13.6	9.1	
その他	514,384	5.4	2.7	
合計	1,878,728	5.9	2.9	

(参考)電力各社別販売電力量(17年9月)

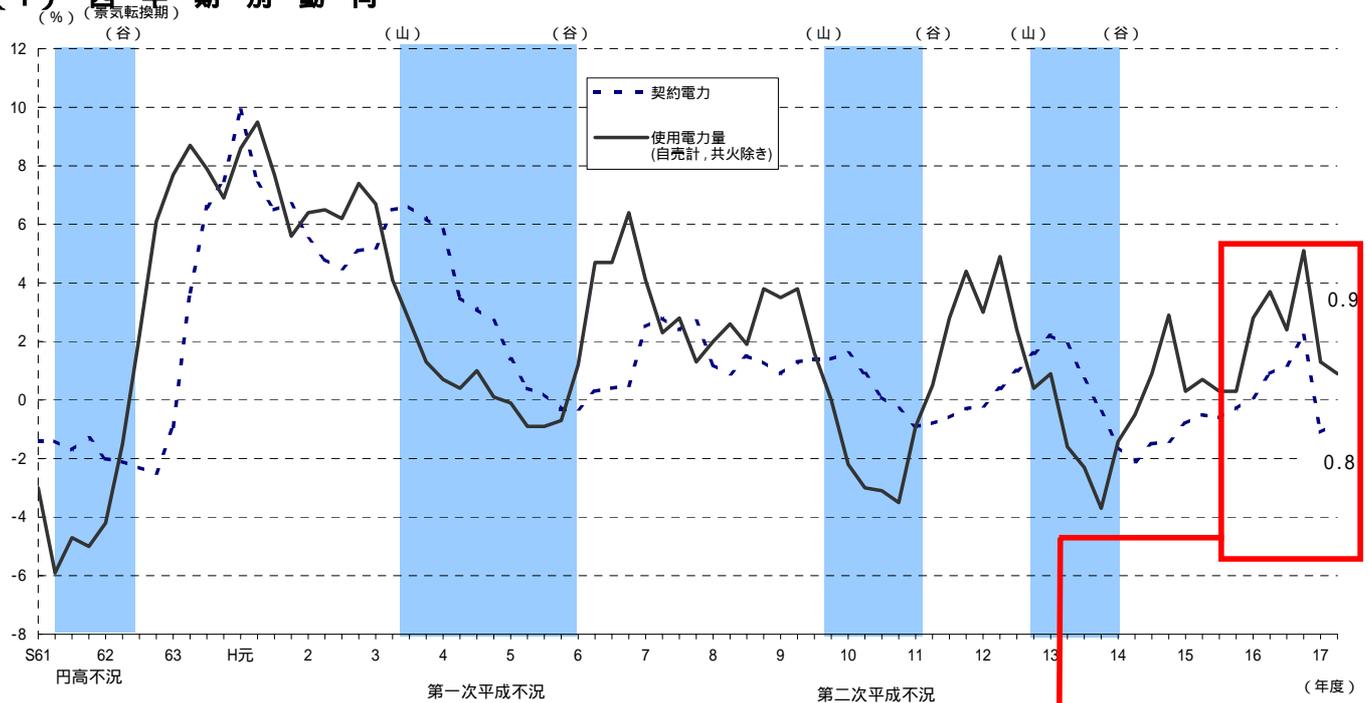
		(百万kWh, %)										
		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	合計	
実績	特定規模需要以外の需要	電灯	875	1,843	8,488	3,194	595	4,467	1,592	799	2,554	24,407
		電力	151	402	1,445	805	162	868	334	212	702	5,081
		電灯・電力計	1,026	2,245	9,934	3,999	757	5,335	1,926	1,011	3,256	29,489
	特定規模需要	業務用	741	1,452	7,378	2,210	445	3,436	1,117	564	1,964	19,307
		産業用	789	2,934	9,312	5,829	1,177	4,958	2,363	845	2,516	30,723
	特定規模需要計	1,530	4,386	16,690	8,039	1,622	8,394	3,480	1,409	4,480	50,030	
	販売電力合計	2,556	6,631	26,624	12,038	2,379	13,729	5,406	2,420	7,736	79,519	
	(再掲) 大口電力	480	2,144	7,405	4,543	909	3,845	1,906	626	1,879	23,737	
前年比	特定規模需要以外の需要	電灯	1.3	4.3	4.6	6.8	7.2	9.2	5.7	4.0	1.3	5.0
		電力	3.0	3.5	1.1	1.5	1.9	4.2	0.5	4.7	1.2	0.1
		電灯・電力計	1.5	4.2	4.1	5.7	6.0	6.8	4.6	4.1	1.3	4.1
	特定規模需要	業務用	6.7	7.5	2.4	4.8	5.0	1.9	3.9	4.2	3.4	3.4
		産業用	2.1	3.1	0.1	3.3	3.2	0.3	3.0	0.9	4.8	1.7
		特定規模需要計	4.2	4.5	1.0	3.7	3.7	1.0	3.3	2.2	4.2	2.4
	販売電力合計	3.1	4.4	2.1	4.4	4.4	3.2	3.7	0.6	2.9	3.0	
	(再掲) 大口電力	0.3	3.3	0.6	4.3	5.1	0.4	3.1	1.5	5.9	1.9	

(注)1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

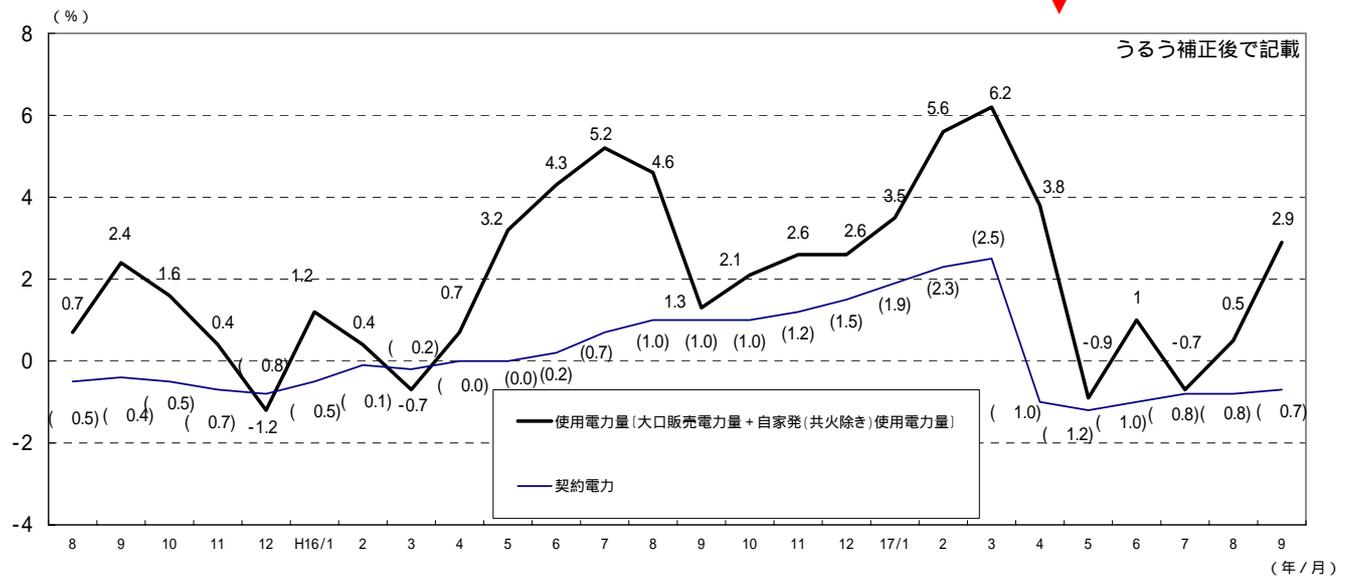
以上

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

(1) 四半期別動向



(2) 月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500 kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

17年9月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、18か月連続で上回った。

